

練馬から国会を変える!

衆議院議員・山岸一生 特集号

山岸一生新聞

〈山岸一生事務所〉
〒177-0041
東京都練馬区石神井町
8-17-8 城東コーポ105
TEL. 03-6676-7318
FAX. 03-6632-4145
issei@yamagishi-issei.jp

プロフィール
(やまぎし・いっせい)

1981年8月28日生まれ、41歳。東京大学法学部卒。2004年朝日新聞社入社。高知、京都での勤務を経て東京で政治報道に携わる。沖縄でも2年間勤務。

2019年5月朝日新聞社を退社し立憲民主党に参加、同年7月の参院選に東京選挙区から立候補するも次点で惜敗。同年11日立憲民主党東京都第9区総支部長に就任。

2021年10月の総選挙で109,489票を頂き小選挙区で初当選。

現在、衆議院議員運営委員会・内閣委員会・原子力問題調査特別委員会所属。立憲民主党においては政調会長筆頭補佐、カジノ問題ワーキングチーム事務局長として活動中。趣味は登山、サイクリング、サウナ。家族は妻と母。



「大丈夫」な社会へ

2021年10月、新たな政治を願う練馬の皆さんの思いで、国会へ送り出していただきました。以来1年8か月、練馬区選出のただ一人の国会議員として「練馬と国会をつなぐ新たな懸け橋」となるべく、国会質問や政策調査に取り組んできました。

通勤・通学のお見送りや、電車に乗って国会へ通う日々。そうして、多くのみなさんと言葉を交わしてきました。ほとんどの声は、今の政治への不安、不信、不満に満ちていました。

先日、二十歳の大学生の方から、このようなお話をいただきました。「山岸さん、今の若者が、

政治に何を期待しているか、分かります?」私は答えました。「やはり、教育や就職の問題でしょうか」その方は、首を振りしました。

『何も期待していないんです。これから日本が良くなると思えないし、政治家もひどいことばかりなので、政治が何か変えてくれると思っていない。そういう社会に、私たちは生きていくんです』

言葉がありませんでした。将来を背負っていく若い世代に、そのような絶望の言葉を言わせてしまう。政治の当事者として、申し訳ない思いでいっぱいでした。

でも、だからこそ、と私は思います。確かに日本の社会と経済は行き詰っているし、政治は変化に対応する力を失っている。でも、だからと言って、ここであきらめてしまったら、未来

はもっとひどくなる。まだ、間に合うはず。日本に暮らす私たちには、まだ、やれ

政治再生の先頭に

現状維持ですると衰退を続けてきた政治は、もういない。「今だけ、金だけ、自分だけ」の政治家たちも、いない。

とはいえ、ありもしない改革幻想を振りまき、できないバラ色の公約を並べる政治も、ごめんだ。

私は、「新しい道」をつくりたい。厳しい現実を正面から見据えながら、その上で「もう少し、大丈夫な暮らし」「もう少し、ゆとりある経済」をつくる、「もう少し、まともな政治」を。この新しい道を、地元練馬から、皆さんと踏み出した

へ。大きな責任を自覚しています。私自身が、若手のリーダーとして、野党再生の先頭に立つ覚悟で、取り組みます。

私は、批判のための批判はしません。権力に媚びるような提案もしません。元新聞記者のフットワークで、常に国民生活の現場から、ファクトに基づき声を上げます。独自取材による質問で、埋もれた事実を明らかにし、生活や人権を脅かす政治とは徹底的にたたかいます。

練馬から、皆さんとともに、まっとうな政治、まっとうな経済、まっとうな社会を取り戻すために、たたかい続けます。あなたの力をお貸しください。(談)

RIKKEN MINSHU
号外
練馬版
2023.6月

立憲民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町
1-11-1 三宅坂ビル7F
TEL. 03-3595-9988
FAX. 03-3595-9088
goiken@cdp-japan.net
http://cdp-japan.jp/

立憲民主党東京都第9区総支部長、山岸一生さんの政策を紹介します。

立憲民主
RIKKEN MINSHU

立憲民主党
衆議院
東京9区(練馬)
総支部長
山岸一生
やまぎし いっせい



山岸一生のめざすもの



社会は
ひとつの
「三輪車」

「子ども」「シニア」
そして「働く世代」

どれか一つでも車輪が外
れたら、前には進まない。

そして、社会を引っ張る
「働く世代」こそ、ペダルの
ついた前輪。

働く世代が元気になれば、
子ども・若者を支える予算
も、シニアを守る年金・社
会保障も、続けていくこと
ができる。

子どもに希望を
シニアに安心を

そして、

働く世代に豊かさを

この「三輪車」を力強く
前に進めていきます。

子どもに希望を

- ▶ 高等教育の無償化
- ▶ 子ども分断せず、月1.5万円支給
- ▶ オーガニック給食を進める

シニアに安心を

- ▶ マイナカード見直し、保険証を続ける
- ▶ 家賃補助で住まいを守る
- ▶ 平和・憲法を未来につなぐ

働く世代に豊かさを

- ▶ 年収100万円アップ^(最低賃金1500円の実現)
- ▶ 望む人は正規雇用へ転換
- ▶ 社会保険料の値上げによる「隠し増税」にメス



衆議院予算委員会にて、岸田総理と2度にわたり直接対決(2022年6月1日)



若者と未来の政治を語るイベントにも参加、下北沢(2023年3月25日)



議員立法の法案提出者として、国会で答弁にも立つ(2023年6月9日)

練馬で国会で全力疾走!



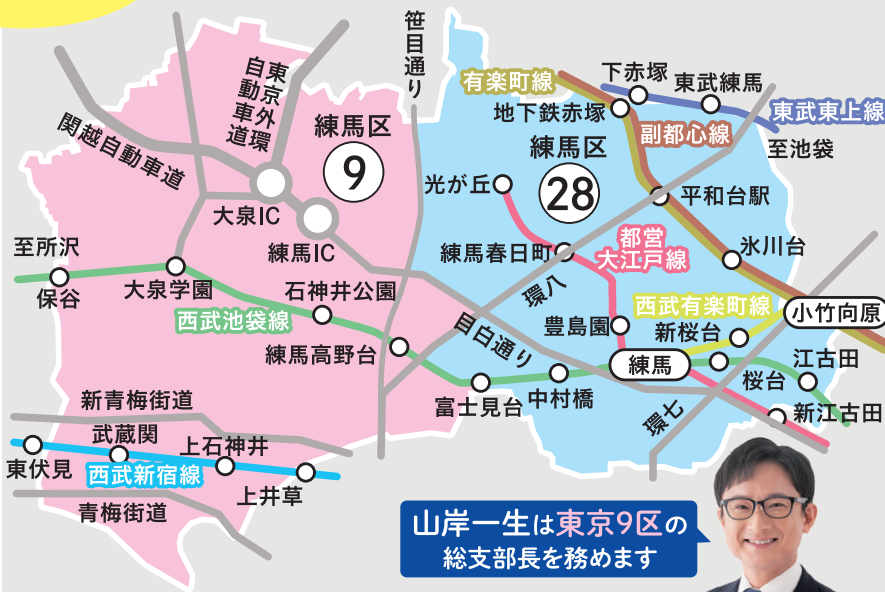
6人の区議、藤井とものり都議、高松さとし総支部長とともに立憲練馬は丸で活動(2023年5月27日)



朝のお見送りと国政報告は欠かさない。地元石神井公園駅で(2023年6月2日)

衆議院 練馬区は東西二つの選挙区へ

衆議院選挙区は、おおむね笹目通を境に、東西に分かれます。立憲民主党では、練馬区西部(東京9区)において引き続き、山岸一生が総支部長を務めます。練馬区東部(東京28区)では、高松さとしが新たに総支部長に就任しました。山岸一生は今後も「練馬区選出のただ一人の国會議員」として全力で活動します。あわせて高松さとし新総支部長の活動にご注目ください。



山岸一生は東京9区の総支部長を務めます

[東京9区]

練馬区・貫井4丁目(28番、29番4号、29番8号から29番22号まで、30番9号、30番10号、44番から46番まで、47番18号から47番48号まで、47番50号から47番52号まで)、高松6丁目、土支田1丁目~4丁目、富士見台1丁目、富士見台2丁目、富士見台3丁目(20番6号から20番10号まで、38番から46番まで、47番5号から47番7号まで、55番6号から55番17号まで、56番から63番まで)、富士見台4丁目、南田中1丁目~5丁目、高野台1丁目~5丁目、谷原2丁目~6丁目、三原台1丁目~3丁目、石神井町1丁目~8丁目、石神井台1丁目~8丁目、下石神井1丁目~6丁目、東大泉1丁目~7丁目、西大泉町、西大泉1丁目~6丁目、南大泉1丁目~6丁目、大泉町1丁目~6丁目、大泉学園町1丁目~9丁目、関町北1丁目~5丁目、関町南1丁目~4丁目、上石神井南町、立野町、上石神井1丁目~4丁目、関町東1丁目、関町東2丁目